

## 製品安全データシート

### 製造者情報

会社：日本パーミル株式会社  
住所：愛 県春日井市如意申町6-15  
担当部門：技術部 安西  
電話番号：0568-32-8500  
FAX 番号：0568-31-5067  
作成 2002年 8月 29日

---

### 製品名（商品名等）

ヤネフキ名人専用接着剤 M-11

---

### 物質の特定

単一製品・ 合物の区別： 合物  
化学名 ：アクリル共重合体  
成分及び含有率 ：アクリル共重合体 38.4%  
 炭酸カルシウム 38.6%  
 分散剤 0.3%  
 酸化チタン 0.8%  
 添加剤 1.5%  
 水 20.4%  
化学式又は構造式 ：特定できない。  
国連分類／国連番号 ：該当無し／該当無し

---

### 危険有害性の分類

分類の名称：分類基準に該当しない  
危険性 ：特に危険・有害性はない  
有害性 ：有用な情報なし  
環境影響 ：有用な情報なし

---

### 摘要法令

消防法 ：該当しない  
労働安全衛生法 危険物：該当しない  
 有機則：該当しない  
PRTR法 ：該当しない（非含有）  
船舶安全法 ：該当しない

---

---

応急処置 目に入った場合 : 直ちに流水で15分間以上冷やし、まぶたの裏まで完全に洗い医師の手当てを受ける。

皮膚に付着した場合 : 布あるいは紙などで拭き取り直ちに多量の水及び石鹼で十分に洗い落とす。溶剤(シンナー等)は使用しないで医師の手当てを受ける。

吸引した場合 : 直ちに風通しの良い場所に移し、新鮮な空気を吸わせる。  
嘔吐がある場合は、顔を横向きにして、体を毛布などで覆い、保温して医師の手当てを受ける。

飲み込んだ場合 : 嘔吐物は飲み込ませない事。医師の手当てを受ける。

---

火災時の措置 消火方法 : この物自体に可燃性はないが、水分蒸発後の乾燥物は可燃性である。  
乾燥した砂又は、泡、粉末、炭酸ガス消火器を使用する。  
消火作業は風上から行い、状況によっては呼吸保護具を着用する。  
消火剤 : 着火した場合は、炭酸ガス、泡、粉末、乾燥砂が有効である。

---

漏出時の措置 1. 作業の際には適切な保護具(手袋、防護マスク、エプロン、ゴーグル等)を着用する。  
2. 乾燥砂、土、おがくず等に吸収させて回収する。  
大量の流出には、盛り土で囲って流出を防止する。  
3. 河川等へ排出され、環境への影響を起ささないように注意する。  
4. 付着物、廃棄物などは、関係法規に基づいて処理をする。

---

取扱及び 取扱い : 取扱は、換気のよい場所で行う。

保管の注意 目、皮膚への接触を防止するため、状況に応じて保護眼鏡・保護手袋等を使用する。

保管 : 凍結、直射日光を避け、屋内に密栓して保管する。

保管時の温度は、5℃以下または40℃以上とならないようにする。

---

暴露防止措置 設備対策 : 換気に注意する。

保護具 呼吸系の保護 : ミストなどの吸引を防ぐマスクを着用する。

目の保護 : 保護眼鏡を着用する。

皮膚の保護 : ビニール製、ゴム製、ポリエチレン製等の手袋を着用する。

---

---

物理／化学的性質  
外観等：均一なペースト状エマルジョン  
沸点：約100℃ 融点：約0℃ 蒸気圧：データなし  
密度：1.45  
融解度 水：無限大に希釈可能

---

危険性情報(安定性・反応性)  
引火点：なし 発火性：なし  
可燃性：なし  
反応性：通常の状態での反応性はない。  
その他危険性情報：とくになし

---

有害性情報  
組成物質の有害性及び暴露濃度基準：含有量に該当するもの無し  
組成物質に関するその他の有害性情報：特に情報なし

---

環境影響情報  
容器、機械などの洗浄水をそのまま排水溝に流さないこと。

---

輸送上の注意  
運搬に際しては、容器の漏れのないことを確認し、転倒、落下、損傷がないように積み込み荷崩れ防止を確実に行う。  
運搬に際しては、容器の漏れのないことを確認し、転倒、落下、損傷がない

---

廃棄場の注意  
容器等の廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理を委託する。容器、機器措置等を洗浄した排水等は、地面や排水溝へそのまま流さないこと。排水処理、焼却等により発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関係する法律に従って処理を行うか、処理を委託すること。

---

適用法令  
該当なし。

---

その他  
引用文献：(社)日本塗料工業会編「原材料物質データベース」  
溶剤ポケットブック  
危険防災救急便覧  
国際化学物質安全カード (ICSC)

NIOSH「RTECS」

化学工業非報社「化学品安全管理データブック」

日本化学会編「化学防災指針集成」

「注意」危険・有害性の評価は必ずしも十分ではありませんので、取扱いには十分注意して下さい。

製品安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取扱いを確保するため参考情報として、取り扱う事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取扱等の実能に応じた処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願いします。

従って、本データシートそのものは、安全の保証書ではありません。